

## 支援制度

### 長期履修制度

博士前期課程／博士後期課程

職業を有している等の事情により、2年(後期課程は3年)では履修が困難な場合、2年(同3年)分の授業料で3年または4年(同4年、5年または6年)かけて履修することができます。

### リサーチ・アシスタント

博士後期課程

教員が行う研究プロジェクト等において、研究補助業務を行う院生に対して報償費を支給します。

### 教育訓練給付制度

博士前期課程

一定の条件(雇用保険上)を満たし修了した院生に対し、授業料等の2割(上限10万円)に相当する額をハローワークから支給する教育訓練給付制度の講座に指定されています。

※令和5年度は経営学専攻のみ対象です。

### フィールドワーク研修旅費助成

博士前期課程

授業の一環として、実地調査、情報収集等の研究活動を行う場合において、その研修に要する旅費を助成します。

### ティーチング・アシスタント

博士前期課程

学部の講義や演習等において、教育補助業務を行う院生に対して報償費を支給します。

### 学会参加旅費助成

博士後期課程

研究領域の最新情報の把握と自らの研究成果発表を行う場合において、その学会参加に要する旅費を助成します。

## 入学試験概要

### 【募集人員】

| 研究科       | 課程   | 専攻          | 入学定員 | 学内推薦 | 一般 | 社会人  | 外国人留学生 |
|-----------|------|-------------|------|------|----|------|--------|
| 経済・経営学研究科 | 博士前期 | 地域・国際経済政策専攻 | 12名  | 6名程度 |    | 6名程度 | 若干名    |
|           |      | 経営学専攻       | 12名  | 4名程度 |    | 8名程度 | 若干名    |
|           | 博士後期 | 経済研究専攻      | 4名   | —    |    | 4名   |        |

### 【試験科目】

| 研究科       | 課程   | 募集区分   | 外国語 | 専門科目 | 口述試験 | 小論文 |
|-----------|------|--------|-----|------|------|-----|
| 経済・経営学研究科 | 博士前期 | 学内推薦   |     |      | ○    | ○※3 |
|           |      | 一般     | ○※1 | ○    | ○    |     |
|           |      | 社会人    |     |      | ○    | ○※3 |
|           |      | 外国人留学生 |     |      | ○    | ○※3 |
|           | 博士後期 |        | ○※2 |      | ○    |     |

※1…英語・中国語から1科目を選択 ※2…英語 ※3…事前提出

## 試験日程

### 【第1次募集】

|      |                      |
|------|----------------------|
| 出願期間 | 令和5年7月26日(水)～8月2日(水) |
| 試験日  | 令和5年9月3日(日)          |
| 合格発表 | 令和5年9月11日(月)         |

### 【第2次募集】

|      |                           |
|------|---------------------------|
| 出願期間 | 令和5年12月19日(火)～令和6年1月4日(木) |
| 試験日  | 令和6年1月28日(日)              |
| 合格発表 | 令和6年2月5日(月)               |

### 【入試に関するお問合せ】

福井県立大学 教育・学生支援部 教育推進課  
TEL: 0776-61-6000 FAX: 0776-61-6012  
E-mail: kyouiku@fpu.ac.jp  
URL: <https://www.fpu.ac.jp/>

大学院入試に関する詳細はウェブサイトをご確認ください。

### 永平寺キャンパス

〒910-1195 福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1  
TEL 0776-61-6000(代) FAX 0776-61-6011

#### 〈京福バス〉

JR福井駅西口バスターミナル大学病院線

「県立大学」下車(所要時間約40分)

〈乗用車〉JR福井駅より約20分

北陸自動車道 福井北ICより約10分



公立大学法人  
**福井県立大学**  
Fukui Prefectural University



大学HP

福井県立大学大学院

# 経済・経営学研究科

Graduate School of  
Economics and Business  
Administration

CAMPUS GUIDE 2024





# 経済・経営学研究科

Graduate School of  
Economics and Business  
Administration

## 多様な仲間が集い、 刺激を与え合う環境

本研究科では、学部からの進学者だけではなく、海外からの留学生、現役の社会人、退職後にあらためて深い学びを希望する方など、多様な院生が互いに刺激し合いながら研究に励んでいます。大学院での研究には、教員からの知識を受け身で学ぶだけでなく、主体的に自らの研究課題を設定し、先行研究を調べ、新たな知見を得ようとする姿勢が求められます。学術論文として研究の成果を発表するまでの道りは決して楽なものではありませんが、本研究科には皆さんの一連の研究をしっかりとサポートすることのできる教員が揃っています。また、教員との距離が近いという本研究科ならではの長もあります。ぜひ、本研究科で自らの研究課題をじっくりと掘り下げて考察することの面白さを味わってください。



経済・経営学研究科長  
博士(経済学)  
すぎやま やすひで  
杉山 泰之



## 地域・国際経済政策専攻

【博士前期課程 2年】Major in Regional and International Economic Policy

経済学に基づき、地域公共政策、国際経済の研究を行います。  
修士論文を書いて、修士(経済学)の学位を取得できます。

## 経営学専攻 (ビジネススクール)

【博士前期課程 2年】Major in Business Administration

経営学に基づき、企業経営・管理の研究を行います。  
修士論文、またはプロジェクト研究に取り組み、修士(経営学)の学位を取得できます。

## 経済研究専攻

【博士後期課程 3年】Major in Economic Research

理論と政策を一体化させた高度な学術研究を行います。  
博士論文を書いて、博士(経済学)の学位を取得できます。

### こんな期待に応えます

- ▷ 研究者を目指したい。
- ▷ 税理士を目指したい。
- ▷ 政策形成能力を身につけた自治体職員になりたい。
- ▷ キャリア・アップを図りたい。
- ▷ 何が正しい経済政策かを判断できるようになりたい。
- ▷ 経済と社会について深い知識を身につけた教員になりたい。
- ▷ 現場の問題発見・問題解決能力を高めたい。
- ▷ キャリアをふまえた研究をしてみたい。
- ▷ 技術者としての経営能力を向上させたい。
- ▷ 定年退職を機にじっくりと体系的に学び直したい。



# 経済・経営学研究科の特長

## 1 地域の企業・自治体で働く社会人のためのカリキュラム

地域の需要にあわせた実践的な科目を充実

## 2 社会人が学びやすい時間割

夜間・土日開講科目多数

## 3 ワークショップ科目

企業経営者や官公庁政策責任者等をゲストスピーカーに招いてのケーススタディ

## 4 きめ細やかな指導

ゼミナールによる少人数教育

## 5 学問の理論的基礎を重視

経済学、経営学の理論に関する科目も充実



## 短期ビジネス講座を開催しています

地元にあるビジネススクールのエッセンスを体験しませんか。時間がとれない方には「短期ビジネス講座」がおすすめです。土曜日全4回程度の集中開催です。

現代の社会は変化が激しく、知識や考え方をアップデートしていくことが求められています。この講座では、本学教員をはじめとして各界の第一人者がケース・スタディやディスカッションを交えながら、マネジメントの現場と理論を融合させた講義を行います。異業種・異世代の履修者と一緒に学び直しや「社会人脈」のきっかけづくりをしてみませんか。

# カリキュラム

[博士前期課程]

## 地域・国際経済政策専攻

| 区分     | 科目   |
|--------|--|
| 経済学基礎  | 経済理論<br>経済政策特論I<br>経済政策特論II<br>財政学特論<br>統計・計量I<br>日本経済史特論<br>ワークショップ（情報・応用経済）  |
| 地域公共政策 | 地域経済特論<br>海洋ビジネス論<br>環境政策<br>食料・農業政策<br>公共管理論<br>公益事業特論<br>証券市場特論<br>ワークショップ（地方行政論）<br>ワークショップ（地域開発）   |
| 国際経済   | 国際経済特論<br>中国経済特論<br>ロシア経済特論  |
| 特別講義   | 経済・経営学特別講義I<br>経済・経営学特別講義II  |
| 専攻演習   | 専攻演習I 中国経済特論演習I<br>専攻演習I 食料・農業政策演習I<br>専攻演習I 公共管理論演習I<br>専攻演習I 地域資源論演習I  |
|        | 専攻演習II 経済政策特論演習II<br>専攻演習II 財政学特論演習II<br>専攻演習II 計量経済学演習II<br>専攻演習II 経済理論演習II<br>専攻演習II 日本経済史特論演習II<br>専攻演習II 地域資源論演習II<br>専攻演習II 地域マネジメント特論演習II<br>専攻演習II 地域経済特論演習II<br>専攻演習II 食料・農業政策演習II<br>専攻演習II 公共管理論演習II<br>専攻演習II 国際経済特論演習II<br>専攻演習II 中国経済特論演習II<br>専攻演習II ロシア経済特論演習II |
|        | 専攻演習III 専攻演習IIの科目を継続履修   |

[博士前期課程]

## 経営学専攻

| 区分      | 科目  |
|---------|---|
| マネジメント  | 現代経営学<br>経営財務戦略論<br>経営情報特論<br>生産管理・生産革新論<br>実践コンサルティング論<br>企業経営のためのケース分析<br>現代企業論<br>経営品質論<br>マーケティング戦略論<br>人的資源管理特論<br>ワークショップ（ベンチャー企業・起業（創業）論）  |
| 企業会計・法務 | 会計学特論<br>管理会計特論<br>企業の財務報告・監査<br>ビジネス法務<br>企業経営と法<br>税法<br>会計制度論  |
| 国際経営    | 国際ビジネス論<br>国際比較経営論  |
| 特別講義    | 経済・経営学特別講義I<br>経済・経営学特別講義II   |
| 専攻演習    | 専攻演習I 経営情報特論演習I<br>専攻演習I 生産管理・生産革新論演習I<br>専攻演習I マーケティング戦略論演習I<br>専攻演習I 人的資源管理特論演習I<br>専攻演習I 地域資源論演習I<br>専攻演習I 会計学特論演習I  |
|         | 専攻演習II 経営情報論演習II<br>専攻演習II 生産管理・生産革新論演習II<br>専攻演習II マーケティング戦略論演習II<br>専攻演習II 人的資源管理特論演習II<br>専攻演習II 地域資源論演習II<br>専攻演習II 地域マネジメント特論演習II<br>専攻演習II 会計学特論演習II<br>専攻演習II 管理会計特論演習II<br>専攻演習II 企業経営と法演習II<br>専攻演習II 税法演習II |
|         | 専攻演習III 専攻演習IIの科目を継続履修  |

前期課程の両専攻とも看護福祉学研究科 社会福祉学専攻の下記授業科目を履修可能です。

| 社会福祉 | 社会政策特論 | 社会保障特論 | 社会福祉管理・経営特論 | 社会調査特論 | 社会福祉環境特論 |
|------|--------|--------|-------------|--------|----------|
|------|--------|--------|-------------|--------|----------|

[博士後期課程]

## 経済研究専攻

研究分野

|         |  |           |   |
|---------|--|-----------|---|
| 応用経済学研究 | 応用（マクロ・ミクロ）経済学特別演習I<br>応用（マクロ・ミクロ）経済学特別演習II<br>応用（マクロ・ミクロ）経済学特別演習III | 経営管理研究    | 会計学特別演習<br>現代経営学特別演習<br>労働経済論特別演習<br>現代日本企業論特別演習        |
| 地域経営研究  | 地域経済論特別演習<br>財政・文化経済学特別演習<br>地域産業論（農業）特別演習<br>経済学史特別演習               | 北東アジア経済研究 | 東アジア比較経済史特別演習<br>北東アジア経済特別演習<br>中国経済論特別演習<br>ロシア経済論特別演習 |

※上記科目は、令和5年度に開講している科目です。今後変更されることがあります。 ※年によって開講されない科目があります。



## 在学生インタビュー

※インタビューの内容・所属は取材時（令和4年度）のものです。



地域・国際経済政策専攻 雷 うたく 雨澤さん

### 学びたい気持ちを活かせる場所

株式について研究がしくて福井県立大学を選びました。大学院では、計量経済、環境経済、R言語などについて学んでおり、これにより物事を考える際に自然に経済的な思考で考えるようになりました。研究テーマは「株式市場におけるドラゴン・キングの検出」で、株式市場の個別銘柄と総合インデックスのトレンドを予測する研究を行いました。

研究のほかには、ワールドカフェという学校内の国際交流施設のスタッフになってとても有意義な2年を過ごしました。日本人の友人もたくさん作ることができまし、国際交流や言語の勉強に励みたい人にとっては最適な場所です。

大学院では、様々な専門分野の先生が丁寧に教えてくれます。様々な学びたい気持ちがあればたくさんの知識が身に付く場所だと感じています。

### 多彩な人材との交流を通して学部からの学びを深める

学部時代に学んだことが自分に身に付いていないと感じ、そのまま社会に出ることに不安を感じたため学部から大学院への進学を決めました。現在はテレワークと人的資源に関する研究をしており、学部時の研究とは異なりますが自分の興味のあるものを学んでいます。学部の授業と違い、少人数での授業が主となるため、自分の疑問や興味を教授に問やすい環境です。また社会人や留学生など、学部時代には接することが少なかった人たちと交流を持てるのも魅力の1つだと感じています。

学部時代にやり残したことがあると感じる人は、大学院に行く価値があると思います。大学院には就職してからでは学べないことがあります。少しでも大学院への進学を検討している人は、一度教授に相談してみるといいかもしれません。



経営学専攻 みずの ゆうき 水野 裕喜さん

### 社会人でも学びやすい環境で、学びが事業に直結

子供たちが受験生となり、オープンキャンパスに連れていったことがきっかけで、再び大学で学んでみたいと思うようになりました。

地域から過小な経営資源を補う産業集積やクラスターの視点から中小企業の経営を研究しており、修士論文では「クラスター内中小企業による新市場創出の事例研究」のテーマで、繊維産地である群馬県桐生市の刺繍メーカーが、新たな刺繍技術でアクセサリ市場を創出する事例を研究しました。

実務者にとって、大学院で学んだことをそのまま仕事に活かせることは大きな魅力です。修士論文では、衰退するクラスターでは需要条件が不足し、新市場をクラスター外に求める必要があることに気付くことができました。この学びを自身の事業に活かして、産地を飛び出し、首都圏を中心に営業活動を行っています。

社会人にとっては、夜間と土曜日を中心とした講義の時間割も魅力です。外から見ると高い山のような大学院の存在ですが、まずは入ってみて、そして一歩ずつ登っていけば、必ず修了できると思います。一緒に学びを届けましょう！



経営学専攻 やぶした よしゆき 藪下 喜行さん [うるしの駒や代表]

## 修了生インタビュー

※インタビューの内容・所属は取材時（令和5年度）のものです。



修了生/経営学専攻 やまうち じゅんじ 山内 順子さん [福井大学医学部附属病院 副看護部長]

### 医療現場に生きる大学院での学び

職場の仲間から専門外の工学系大学院に通い看護と違った考え方や発想など学びが大きいと聞いたことや、卒業生から大学院の情報ももらえたことで進学を決めました。看護現場の要は看護師長であると考え、看護師長昇任までにどのような経験をしたらよいのかという視点から、インタビューと「配置異動」を中心としたアンケート調査を行いました。アンケートの完成まで何度も指導教官・ゼミ仲間と推敲し研究の視点を学びました。自由な雰囲気の中で医療現場とは違った知識を学び、自分の視野を広める機会になりました。研究の結果から、経験の内容や経験の幅など現職に活かす内容を学ぶことができました。

### 社会人の学び直しに最適な環境

税理士を目指すにあたり、税理士試験の科目免除を受けることが大学院進学のかきかけです。また、税法や会社法そして経営学を体系的に学びたいと思ったことも大きな理由です。

研究テーマは、ある企業間取引において私法と税法の考え方が対立した判例を題材に、その判例において重要な条文である法人税法第22条第2項の解釈について考察しました。修士論文を作成するにあたり、税法の成り立ちや、条文の立法趣旨など根本的なところを一から学習し、税法を体系的に学ぶことができ非常に有意義でした。

大学院は、少人数で参加型の講義が多いため、深い学びが得られます。社会人が多く各人の在籍している業界の立場からの意見が聞けて新鮮です。また、大学院で同じ目的を持つ仲間を得ることができます。福井県で社会人として学び直しを考える場合には、最適な環境だと思います。



修了生/経営学専攻 きむら じゅんぺい 木村 淳平さん [税理士事務所勤務 所属税理士]

### 指導教員

|  |   |   |  |  |
|--|---|---|--|--|
| <b>地域・国際経済政策専攻</b><br>教授 新宮 晋<br>教授 堀田 学<br>教授 山崎 茂雄 | 研究科長 教授 杉山 泰之<br>国際経済特論<br>国際貿易や企業の海外進出と環境問題の関連性についての研究 | 教授 桑原 美香<br>財政学特論<br>公共施設の維持補修、管理運営に関する実証的研究      | 教授 清水 葉子<br>証券市場特論<br>証券市場の制度と国際比較、金融機能の効率性や公正性についての研究         |  |
|  | 教授 鄭 海東<br>中国経済特論<br>革命後の農村改革と中国の経済成長との関係に関する研究         | 教授 廣瀬 弘毅<br>経済理論<br>経済理論の持つ規範的側面と方法的基礎付けについての研究   | 教授 Andrey Belov<br>ロシア経済特論<br>ロシア財政・地域経済に関する研究                 | 教授 池本 裕行<br>日本経済史特論<br>近世日本における地主制や死亡構造に関する実証的研究 |
|  | 教授 渡邊 敏生<br>経済政策特論演習Ⅱ<br>資金調達と投資決定に関する理論及び実証研究          | 准教授 松岡 孝恭<br>計量経済学演習Ⅱ<br>物価変動に関する実証研究             | 教授 石丸 香苗<br>地域資源論演習Ⅱ (両専攻で受講可)<br>森林を中心とした自然資源と人の暮らしの関係についての研究 | 特任教授 内川 毅彦<br>税法<br>消費税を巡る諸問題に関する研究              |
| 教授 徳前 元信<br>会計学特論<br>企業や組織の透明性を高めるための利益情報作成に関する研究    | 教授 飛田 正之<br>人的資源管理特論<br>企業における人材育成、キャリア形成に関する研究         | 教授 福山 龍<br>企業経営と法<br>中小企業の経営と法に関する研究              | 教授 北島 啓嗣<br>マーケティング戦略論<br>SCなど外部経営資源を利用する企業の競争優位の研究            |  |
|  |   | 教授 藤野 秀則<br>経営情報論、情報管理論<br>産業システムの安全管理や安全文化に関する研究 | 准教授 木下 和久<br>管理会計特論演習Ⅱ<br>新製品の企画・設計・開発段階における原価企画に関する研究         |  |